

これらを1セットにして、いざという時にすぐ取り出せるようにしておきましょう！

＜必要物品＞

使い捨て手袋、マスク、使い捨てエプロン(ガウン)、
シューズカバー、新聞紙、ペーパータオル、古ぎれ、
ビニール袋、次亜塩素酸Na、専用バケツ



- ①汚染場所に、他の人が近づかないようにする
- ②換気のため窓を開ける(換気扇があれば回す)
- ③処理をする人は使い捨て手袋、マスク、使い捨てエプロン、シューズカバーを着用する



職員の役割分担

- ・処理する職員
- ・利用者のケアをする職員

- ④嘔吐物を新聞紙で覆い、上から消毒液をかけて取り除く。
取り切れない場合は2, 3回繰り返す。
- ⑤あらかた取れたらもう1度新聞紙で覆い、上から消毒液をかけて消毒する。周辺2mほどは汚染されていると考え、
新聞紙を敷き詰め、上から消毒液を浸るぐらいにかける。
- ⑥消毒薬がしみ込んだ新聞紙を外側から嘔吐のあった
中心側に向けて集め、拭き残しはペーパータオルを
用いて外側から内側に向けて拭き取り、新聞紙と同様
中心部に集める。

- ⑦使用したペーパータオル等はすぐにビニール袋に入れ、**0.1%次亜塩素酸ナトリウムを染み込む程度に入れて密封する。**その際に空気を抜かないようにする。



- ⑧嘔吐物が付着していた床とその周囲を、0.1%次亜塩素酸ナトリウムを染み込ませた布やペーパータオル等で覆い、10分浸す



この間にその場から離れる場合は…

エフロン、手袋をはずして手洗い(マスクは手洗い後にはずす)
10分後、新たな手袋をして水拭き

手袋やエフロンをつけたまま移動しない!

- ⑨10分後、水拭きする

最後はもう一度手洗いをしっかりと！

- ⑩手袋、エプロンをはずし、手洗いをする。手洗い後、マスクのひもを持って表面に触れないようにしてはずす。
※はずした手袋などは、使ったペーパータオル等と同じように密封して処分する



石鹸と流水で手を洗うことは最も効果的